



JAPAN SWIM 2023

第99回 日本選手権水泳競技大会
オープンウォータースイミング競技

兼 世界選手権2024 ドーハ大会 代表選手選考会
兼 2024全豪選手権 代表選手選考会

監督者会議兼競技説明会

日時:2023年11月3日(金)

場所:ZOOM会議



大会概要



< 1 日目 > 2023年11月4日 (土) 男子10km ・ 女子5km

参加者数：男子10km42名、女子5km50名

	男子10km	女子5km
選手受付 給水竿検査(10km競技のみ)	7:30~8:30	11:30~12:30
ウォーミングアップ	7:50~8:30	11:50~12:30
第2次招集(最終競技説明)	9:15	13:00
競技開始	9:30	13:30
給水コーチ入場	競技開始後、役員の 指示に従って入場	
表彰式	12:15	15:15

女子10km、男子5kmの公式練習は15:00~15:30に実施

大会概要



<2日目>2023年11月5日(日) 女子10km・男子5km

参加者数：女子10km30名、男子5km83名

	女子10km	男子5km
選手受付 給水竿検査(10km競技のみ)	7:30~8:30	11:30~12:30
ウォーミングアップ	7:50~8:30	11:50~12:30
第2次招集(最終競技説明)	9:15	13:00
競技開始	9:30	13:30
給水コーチ入場	競技開始後、役員の 指示に従って入場	
表彰式	12:15	15:15

当日の受付案内



選手受付で確認するもの

- ・ 本人確認（ADカード）
- ・ 健康チェックシート
- ・ 競技で使用する水着（持参可）、キャップ、ゴーグル
- ・ 手足の爪
- ・ ウェアラブル端末（事前申請）
- ・ 装飾品（外した状態で受付を行うこと）

※なお、**ナンバリングは受付後**に実施いたします

招集の際

ADカード、配布した選手バッグを持参の上、トランスポンダーを両手首に装着してください

事前申請・許可済みのウェアラブル端末を装着してください

給水関係諸注意①



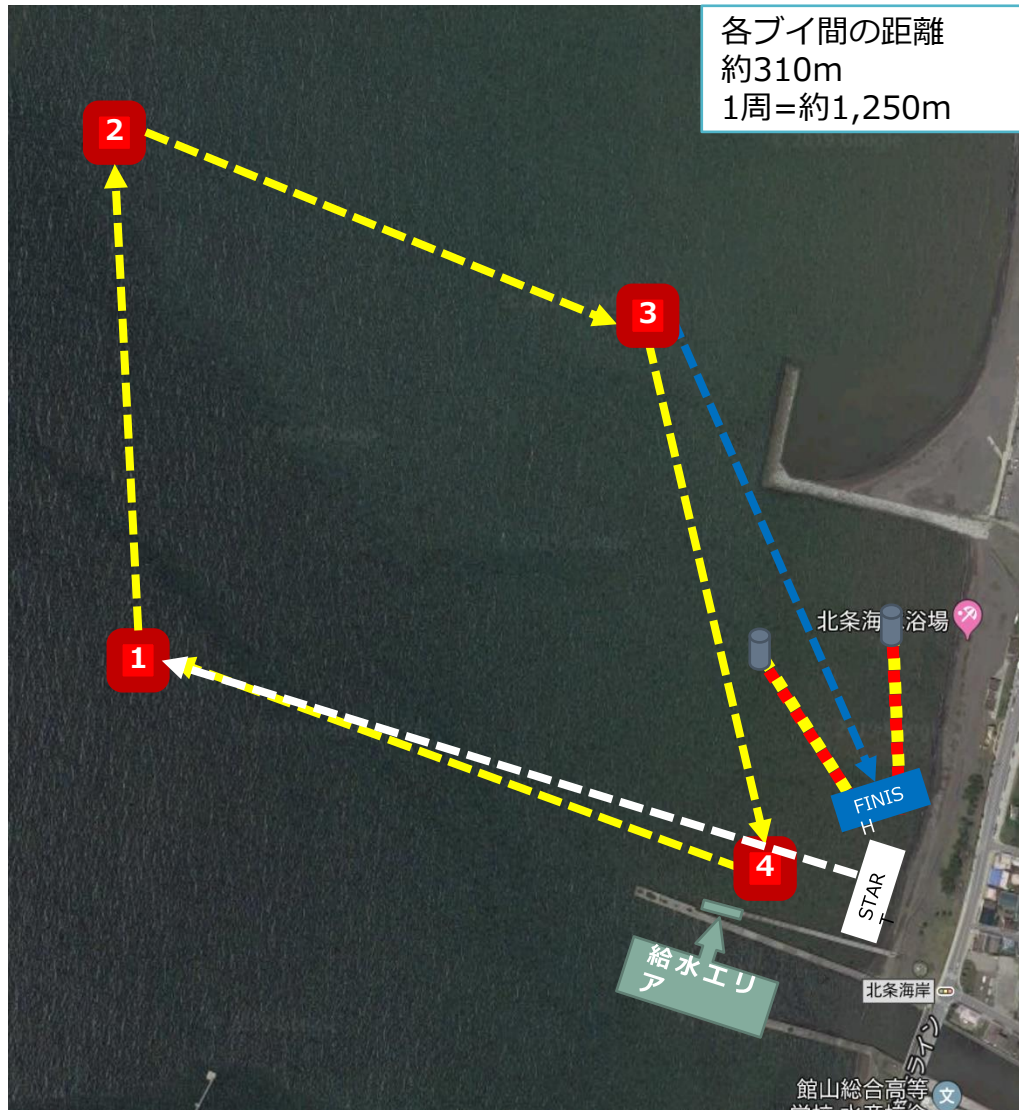
- 桟橋の入場は、競技**スタート後**となります
係員の指示に従って入場してください
- コーチは桟橋入口にて**選手ナンバー順**に列を作って並んでください
- 給水エリア内での**撮影は禁止**です
- 給水エリアからのボトル含むものの**投げ入れは禁止**です

給水関係諸注意②



- 上記他、給水コーチに違反行為があった場合、当該コーチではなく、**競技者本人**にイエローカードまたはレッドカードの処分が課せられます（OWS5.3.1および5.3.2）
- 海上に浮遊するコップ、ボトルなどは各自で回収、処分してください
- 給水の際は他者と**譲り合っ**て行っていただきます

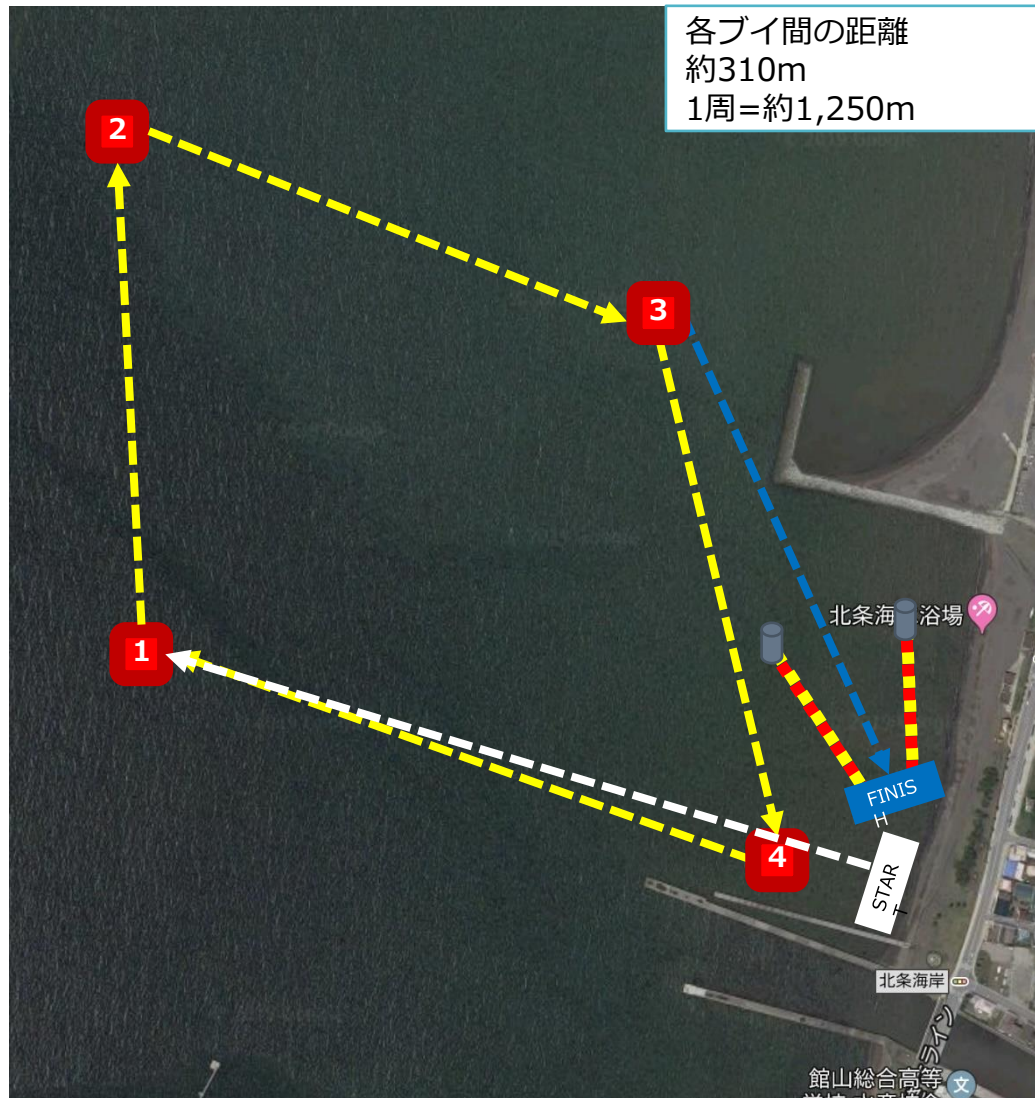
大会コースレイアウト（10km）



10km : 1.25km × 8周回

給水エリアを設置します

大会コースレイアウト（5km）



5 km : 1.25km × 4周回

給水エリアは設置しません

ウォームアップ(各指定時間のみ)

日本選手権 コースレイアウト図



- Finishゲート～砂浜周辺
Finishゲート通過の確認が可能
- 1～4ブイ間 時計回り
LAPゲート通過の確認が可能
給水の受け渡しの確認が可能

※当日の天候や海況等により変更になることがあります

※ゲートや給水エリアでは他の競技者と譲り合って使用してください

※海上では係員、ライフセーバーの指示に必ず従ってください

スタート①



第2次招集・ファイナルブリーフィング後、選手番号順に砂浜へ入場します

**砂浜入場後の整列順は自由となります
(選手番号の順番にとらわれることはありません)**

選手は砂浜整列後、一斉に歩いて入水し、スタートラインへ向かいます

スタート②

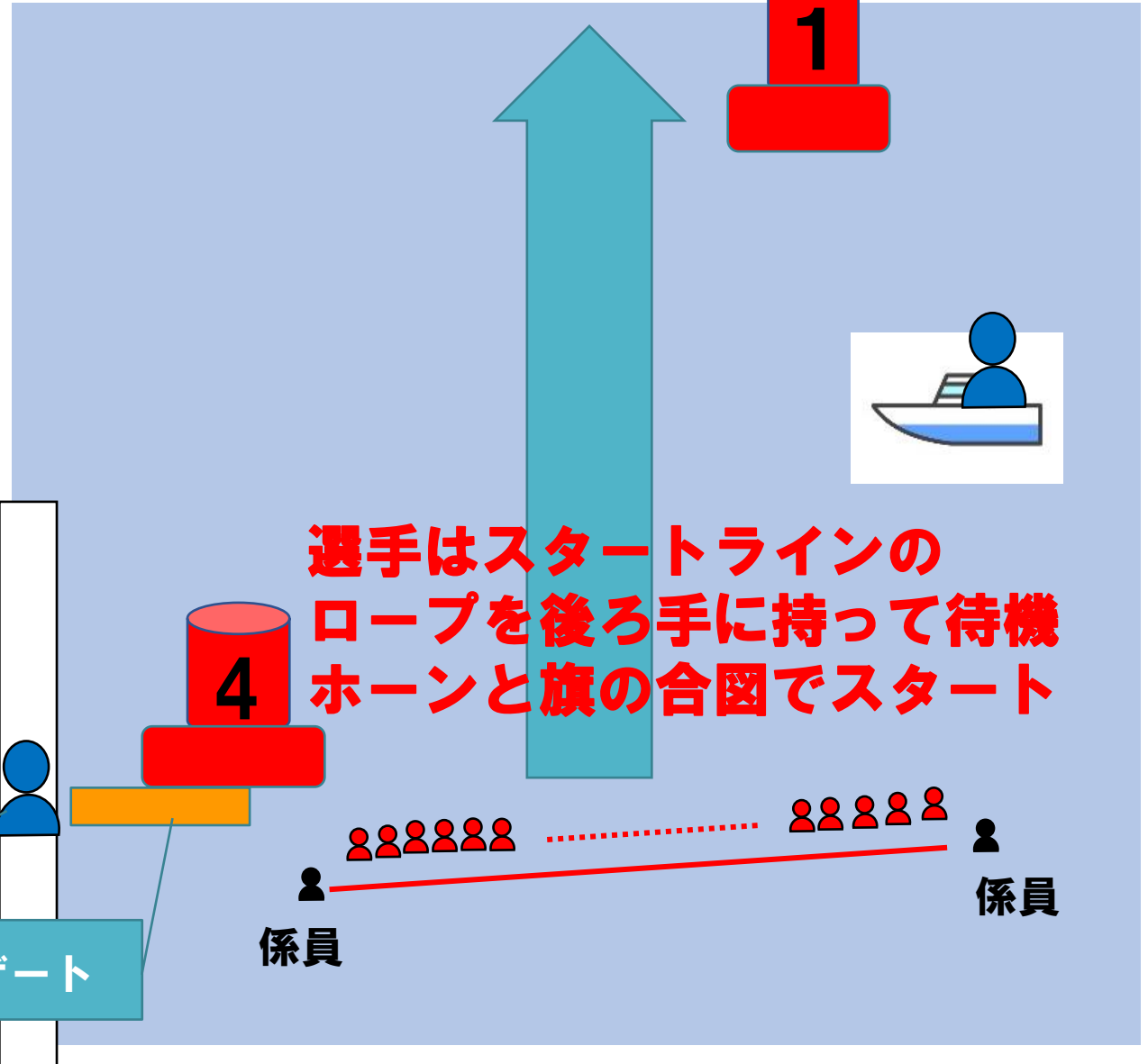
スタートは、まず船上の審判長が
ホイッスルが鳴らします

その後、出発合図員が
「Take Your Marks」と言い
ホーンを鳴らすと同時に旗を振り
下ろします

ホーンと旗がスタートの
合図となります

出発合図員

ラップゲート



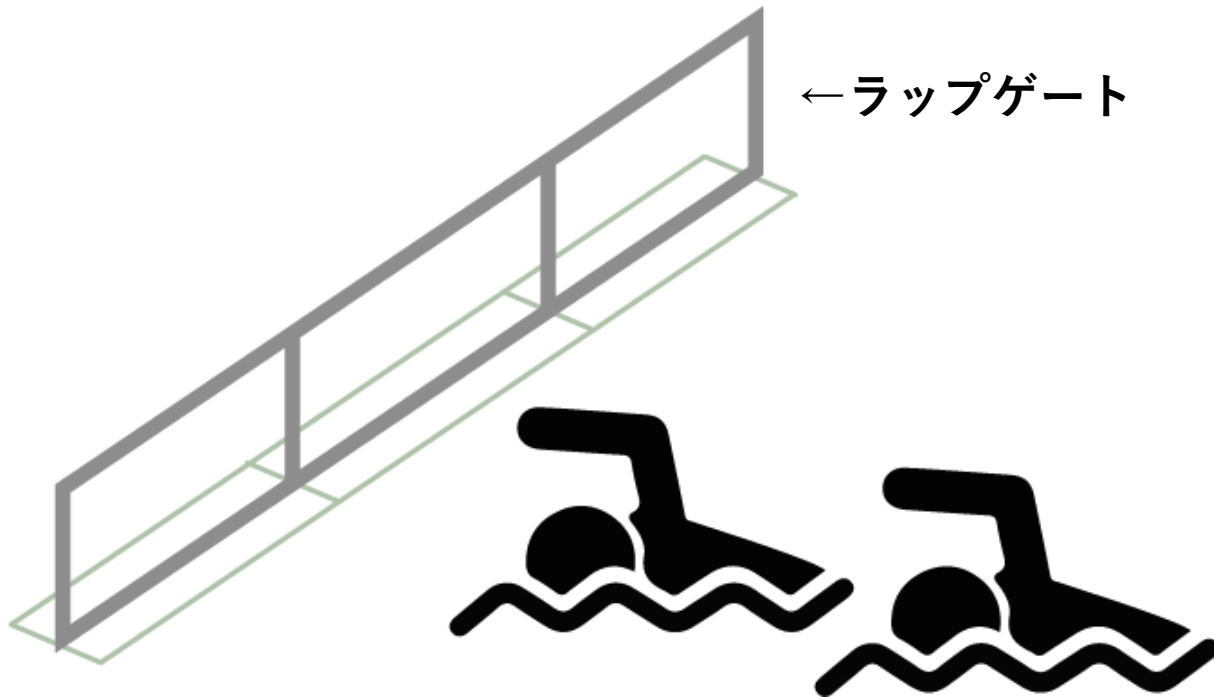
選手はスタートラインの
ロープを後ろ手に持って待機
ホーンと旗の合図でスタート

係員

係員

ラップゲート

- 第4ブイ付近にラップゲートが設置されます
- 競技者はスタート時を除き、周回毎、必ずラップゲートの下を通過しなければいけません

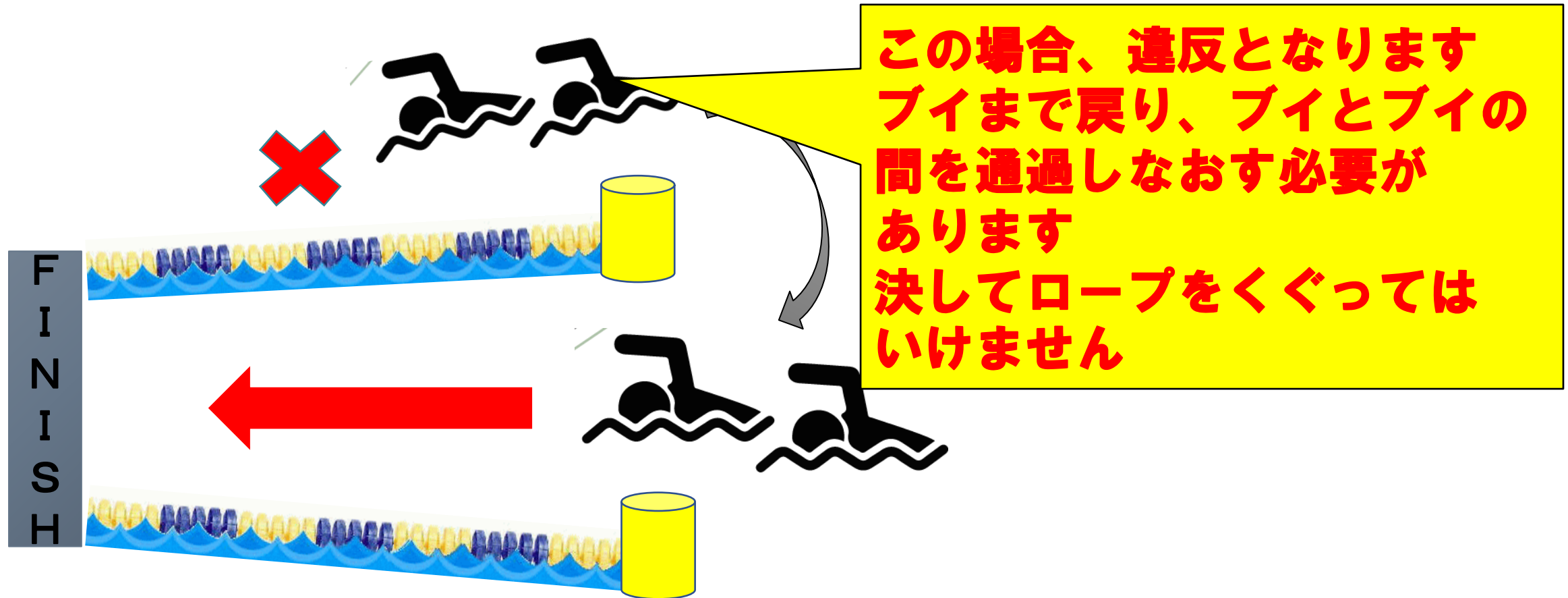


ゲートの下を通過すること



フィニッシュ①

- ・必ずレーンロープ先端のブイとブイの間を
フィニッシュゲートに向かわなければいけません
レーンロープをくぐる行為は違反であり、失格となります



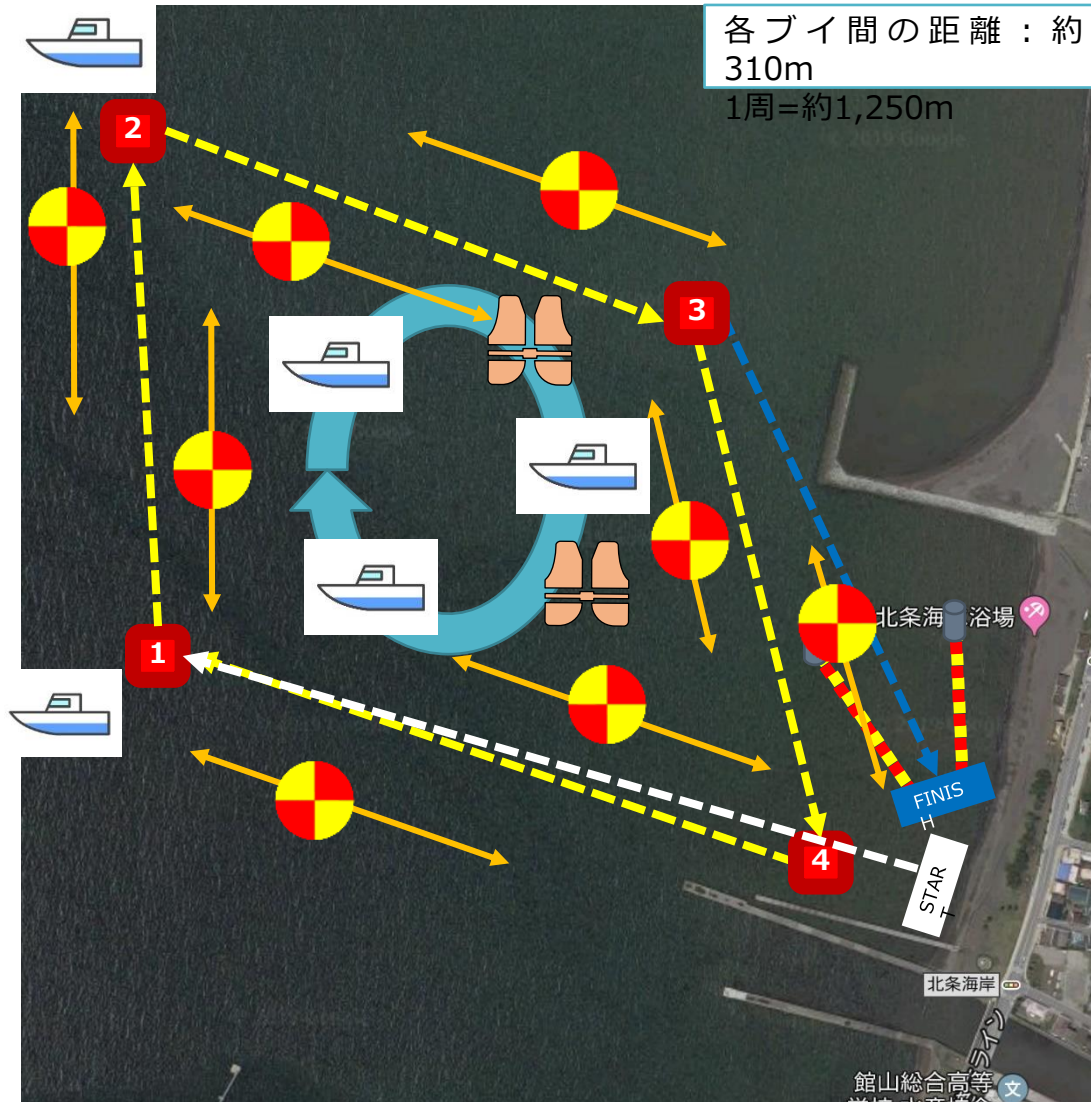
フィニッシュ②






- フィニッシュはタッチ板に確実に手のひらでタッチしてください
- レース中にトランスポンダーを紛失しても、左右どちらかに1個でも装着されていればフィニッシュを認めます
- 予備のトランスポンダーを審判艇に準備しています
競技中にトランスポンダーを紛失した場合、**審判艇**に受け取りに来てください

***1つでも紛失した場合の費用は、参加者の実費負担となります**

ボート・ライフセーバーの配置



-  ライフセーバー(レスキューボード)
-  ライフセーバー(水上バイク)
-  審判艇・監視艇(船舶)

荒天時の対応



- **競技実施については、天候状況により、
「11月4日(土)・11月5日(日)の2日間の大会期間の中で
競技開始時間・コース・距離を変更して行う」ことがあります**
- **競技実施の可否および競技方法の変更などについては、
当日朝6時に決定し、本連盟HP内OWS委員会の
「お知らせ」欄にて通知します**

緊急中止について



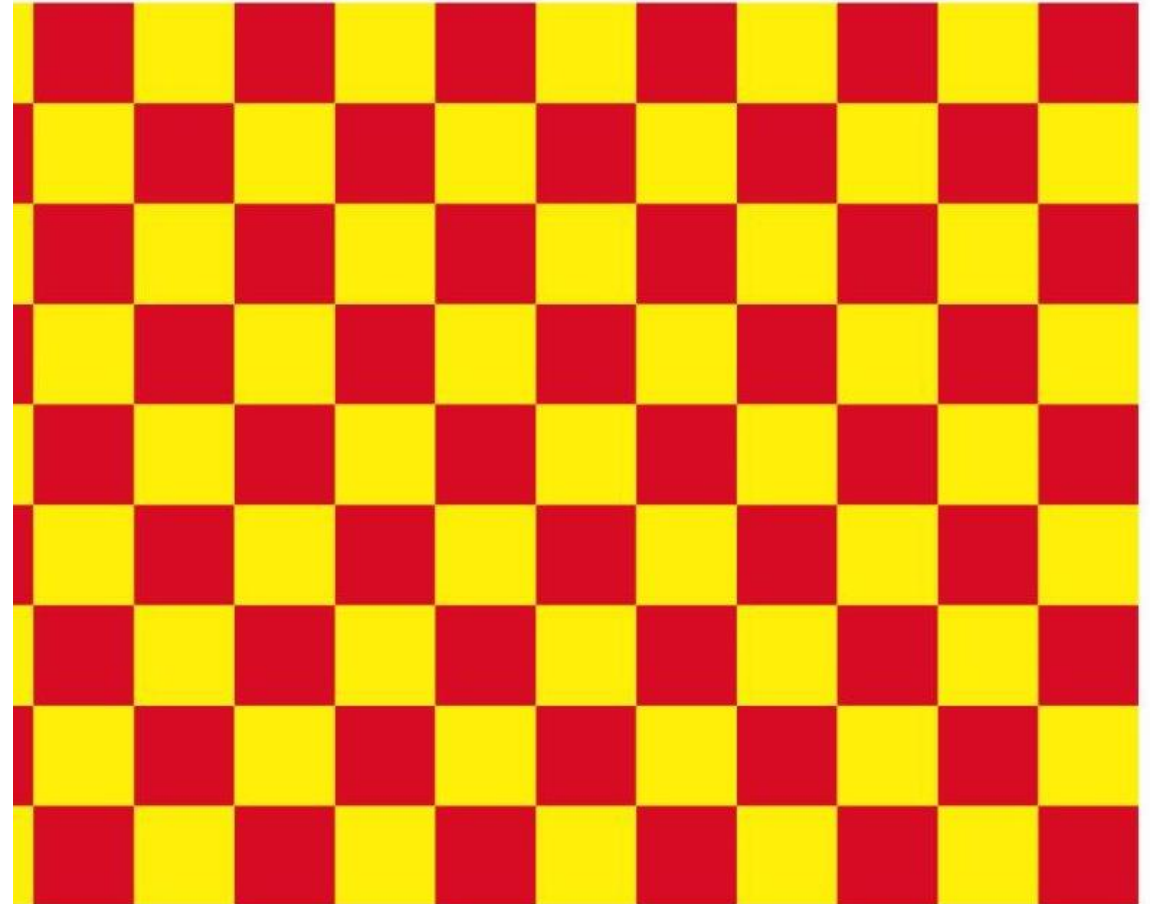
- **緊急中止の際は、審判長から合図を送ります
合図があったら、一番近くのブイまで泳いでください
その後はライフセーバーの指示に従ってください**
- **緊急中止になった場合でも、退水時にドーピングコントロールデスクでトランスポンダーを返却し、
必ずADカードを受け取ってください**
- **緊急中止となり、かつ再レースが不可な場合は、
直前のラップゲートの順位を最終順位とします**

緊急中止の合図



**審判艇よりフォーンを
複数回鳴らします**

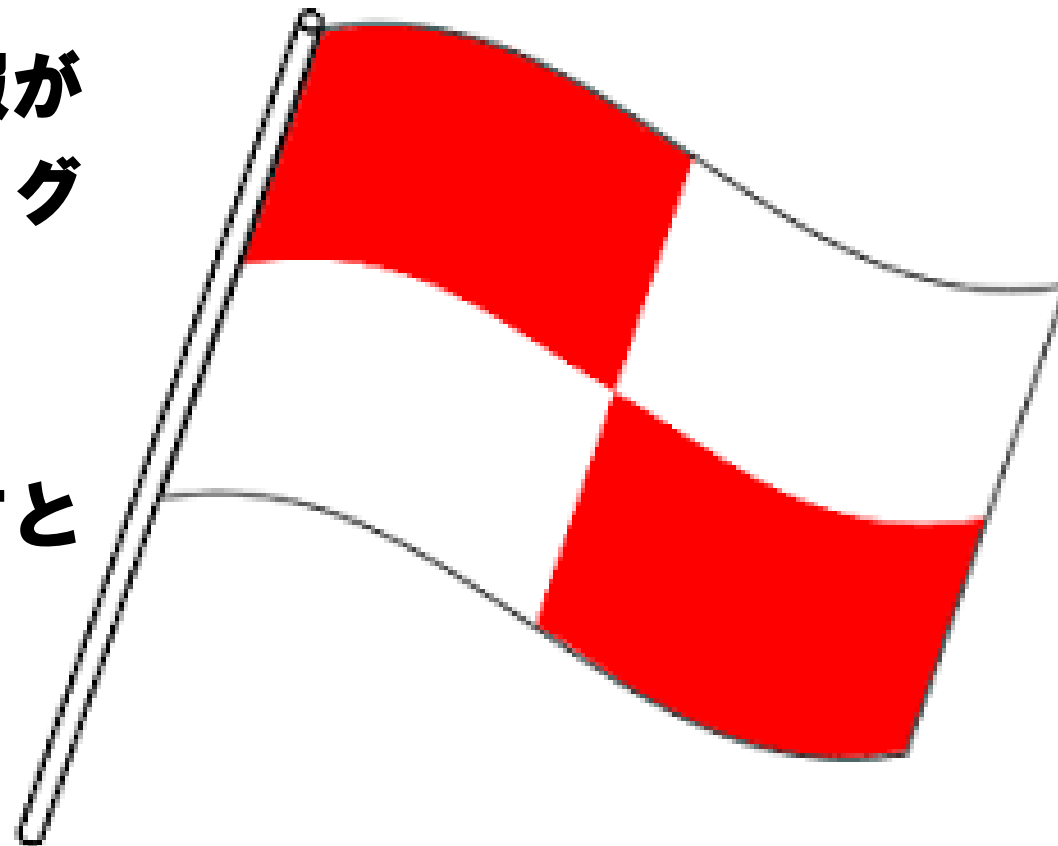
**また、赤黄の旗を審判艇に
掲げると共に、審判長からも
赤黄の旗で合図を行います**



津波等による中止の合図

津波注意報、津波警報、大津波警報が発出された場合、陸上に津波フラッグ（赤白）が掲出されます

**審判艇よりフォーンを複数回鳴らすと共に、赤黄の旗を審判艇に掲げ
審判長からも合図を行います**



合図があったら、一番近くのブイまで泳ぎ、ライフセーバーの指示に従ってください

Youtube配信



Youtube・日本水泳連盟のチャンネルにて競技の様相をLIVEで映像配信いたします

(実況：桑原秀和さん、解説：貴田裕美さん)

11月4日

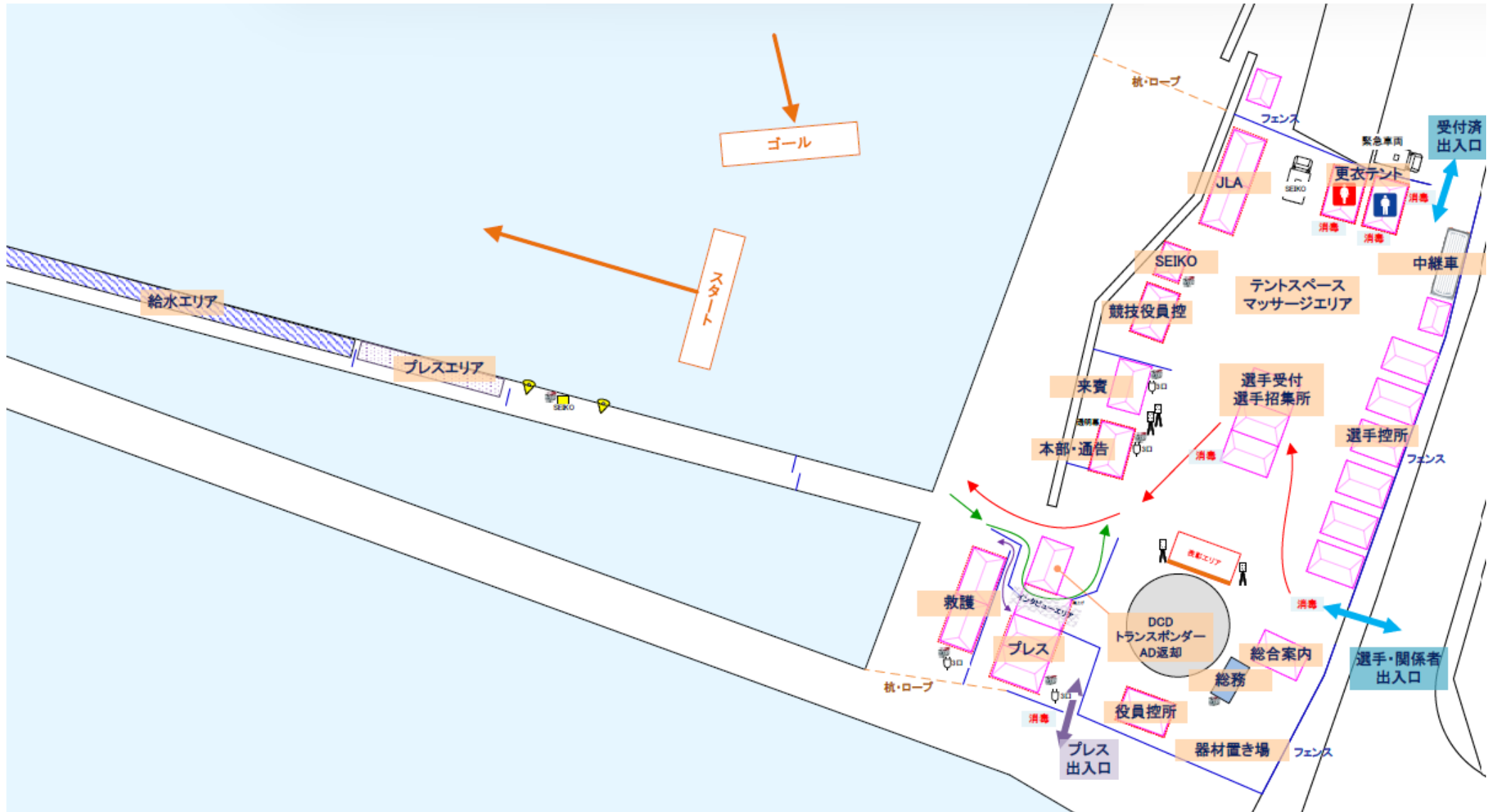
男子10km・女子5km

11月5日

女子5km・男子10km

進行状況、通信状況により変更となる可能性があります

会場図



水温チェック



競技実施日（11月4日・5日）のレース2時間前に監督者

会議で選出された出場チームのコーチ1名立会いの下、

水温チェックを実施します

11月4日・5日、1名ずつご協力をお願いします

選手選考（世界水泳選手権）①



◆世界水泳選手権（2024/ドーハ）

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従います
 - ・ 第99回日本選手権水泳競技大会OWS競技10km
（千葉・館山、2023年11月4日・5日）
2. 選考は、世界水泳選手権（2024/ドーハ）競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり、日本水泳連盟が決定する編成方針に沿って総合的な判断により選考します

選手選考（世界水泳選手権）②



◆世界水泳選手権（2024/ドーハ）

3. 編成人員は男女最大各2名とします（選考日は未定）

- ・選考競技大会1位の選手は派遣します。
- ・2位の選手は1位から1分以内、かつ、選考競技大会時においてOWSインターナショナル標準記録をパーソナルベストで突破している者のみ派遣します（男女別）

OWSインターナショナル標準記録

<男子> 1500m自由形：15分18秒66、800m自由形：8分01秒38

<女子> 1500m自由形：16分26秒53、800m自由形：8分38秒01

4. 5km、リレーへのエントリーは、競技日程が公表された後に検討し、代表選手団の中から選考します

選手選考（2024年全豪選手権）①



◆2024年全豪選手権

（オーストラリア・未定、2024年1月24日～27日）

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従います
 - ・第99回日本選手権水泳競技大会OWS競技10km
（千葉・館山、2023年11月4日・5日）
2. 編成人数は、選考競技会における男女各2名とし、平成16年4月2日以降に生まれた者の中とします
但し、世界水泳選手権（2024年／カタール・ドーハ）日本代表選手に先行された者は除きます

選手選考（2024年全豪選手権）②



◆2024年全豪選手権

3. 選考は、日本水泳連盟選手選考委員会があたり選考します
（選考日は未定）
4. 日本水泳連盟が決定する編成方針に沿って、総合的な判断により選考します

※選手選考を辞退する場合は、辞退届を大会当日の種目ごとの選手受付終了時間までに、大会本部へ提出してください

安全について



- **本大会は（公財）日本水泳連盟 OWS 競技に関する安全対策ガイドラインに則り実施します**
- **（公財）日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードします**
- **競技開始前に棄権する場合は大会本部に棄権する旨申し出てください**
- **途中棄権の場合はライフセーバーに申し出て指示に従ってください**

安全について



- 緊急時には競技役員、係員の指示に従い迅速に避難してください
- 競技中、ライフセーバーに選手を先導する役割はありません
明らかなコースアウトと判断された場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがあります

※低水温・低気温が想定されますので、寒冷対策を十分に行ってください

※レース中は無理をせず、状況に応じて勇気ある棄権を行ってください

その際には、ライフセーバーに手を振ってください

ドーピングについて



**チーム受付にて配布の資料を
必ず確認してください**